

■「膜学実験法－人工膜編－」講習会のご案内

日本膜学会では、これまで「膜学実験法－人工膜編－」CD版（改訂版）をテキストに用い、膜作製法や膜分離技術について学ぶ講習会を開催してきました。テキストの執筆者が講師となり、膜作りの重要なノウハウや膜性能の評価法などをわかりやすく説明する講習会として、数多くの参加者が人工膜の基礎を学んでこられました。本年の講習会では、コロナ禍もあり、オンラインにて「膜学実験法－人工膜編－」の基礎を広い範囲にわたって集中的に学べるような講義を企画しました。企業・研究機関・大学などで新たに膜の研究を始める方や膜の基礎を学び直したい方、今後の研究に膜技術を取り入れようとしている方に最適な講座です。多数のご参加をお待ちしています。

http://www.maku-jp.org/content/files/seminar/maku_lecture2022.pdf

日時：2022年1月28日(金)

会場：オンライン開催 (zoom)

参加費：日本膜学会会員・協賛団体会員 18,000 円，非会員 28,000 円，学生 8,000 円

(「膜学実験法－人工膜編－」CD版 (定価 6,000 円) を含みます)

申込み締切：2022年1月24日(月)

以降の申し込みは、件名に「膜学実験法－人工膜編－講習会申込」と記載し、メールで日本膜学会事務局 (membrane@mua.biglobe.ne.jp) までお送りください。(参加費はそれぞれ 2,000 円アップになります) .

プログラム：

9：30～11：00	「膜分離技術の基礎－各種透過法と透過理論」	地球環境産業技術研究機構	中尾真一
11：15～12：45	「無機膜の製膜法，細孔評価と気体分離」	芝浦工業大学	野村幹弘
13：45～15：15	「有機膜の製膜法と透過測定法」	神戸大学	松山秀人
15：30～17：00	「膜透過の分子シミュレーション」	工学院大学	高羽洋充